

(10) 出前講座(講演会講師)

○葛塚市誕生250周年誕生祭事業 7/10

(主催：豊栄青年会議所)

「祝 葛塚市開設250年 葛塚町の成立と発展
～市場と神楽と祭りとともに～」

講師：宮崎 芳春館長 会場：豊栄商工会

○岡方むら祭りイベント 10/2

(主催：豊栄商工会岡方支部)

「大久保の成り立ち
～古文書や神社から地域の歴史を探ってみよう～」

講師：曾部 珠世嘱託員 会場：大久保公民館



出前講座(岡方むら祭りイベント)



郷土芸能発表会(市指定文化財 高森の神楽)



文化財説明板新設(新崎の歴史と諏訪神社)

3 北区文化財保護事業

(1) 調査

・歴史資料等整理事業 通年

市史編さんなどで収集した未整理の歴史資料や写真資料などを分類整理し、調査。杉本耕一氏・高橋剛氏に依頼。

○歴史資料整理内容

豊栄市役所文書1221点 内沼・佐藤家文書再整理

○歴史資料整理作業日数 24日

○写真資料整理作業日数 10日

(2) 公開・活用

・文化財説明板新設(新崎諏訪神社境内) 4月

・文化財説明板等修理 H24.3月

十二瀧(平林)・曾我土郎の墓導入杭 計2件

・郷土芸能発表会(博物館まつり) 11/3

(3) 保護

・高森の大ケヤキ樹勢診断(詳細は9ページ)

・収蔵資料くん蒸処理

平成23年3月竣工の郷土資料収蔵庫で民俗資料を保存するにあたり、内島見倉庫の民俗資料の一部を清掃し、郷土資料収蔵庫に移動させたうえで、資料のくん蒸を実施(詳細は3ページ)。

4 美術品購入事業

新潟市北区にゆかりの深い美術品を収集し、購入品の公開を通して市民の芸術文化振興を図る。

23年度は、川嶋宣彦氏作品「森の歌」(第28回県展賞受賞作品・アルミニウム鑄造66×54×36cm)を購入(表紙・12ページ参照)。

5 横井の丘ふるさと資料館
管理運営事業

通年

学校教育のふるさと学習や地域づくりなどでの利用を図る。

日常管理：木崎保育園

開館：月～土曜日の9：00～16：30

○学校による展示見学利用

木崎小学校84人・岡方第一小学校20人

太田小学校10人・葛塚小学校88人

県指定天然記念物 高森の大ケヤキの樹勢診断を実施

大ケヤキを管理する高森自治会から「ケヤキが弱ってきているようだ。保護養生を継続的な事業にして欲しい」と要望があり、専門の樹木医に診断を仰ぎました。



高森の大ケヤキ

診断結果

土 壤	・生育している土壌の硬度・透水性・PHは、特に問題なし
地上部	・枯れ枝が複数ある ・過去の処理部(西側銅板被覆部、補強ベルト、主幹内部・主要枝支柱等)の老朽化が目立つ ・枝の伸張量や葉の大きさなどから、地上部の健全度は「不良」と判定
根系部	・根系の発達は深さ90cm程度 ・過去に土壌改良を行った場所は、根系が発達している



試孔掘削状況



根系が発達している西側



地元で行われた説明会

診断を担当した樹木医から、大ケヤキの診断結果や日常管理についての説明会が、地元の高森公民館で行われました。(平成24年3月18日)

説明会要旨

- ☞ 枯枝、葉や根の形状などの変化がないかよく観察することが必要
- ☞ 老木の場合、健全部と腐朽部が均衡を保って生育しているので、急激な環境変化によるストレスを与えないこと
- ☞ 養分を吸収する細根が健全でないと、腐朽菌がひろがる。小規模だが継続したやさしい土壌改良が必要で、計画的に直径20cm、深さ50cm位の穴を掘り、バーク堆肥や泥炭等を充しんすることが効果的
- ☞ 葉の出る4月中旬から入梅まで最も灌水が必要。また、水をまいた表面の乾燥を防ぐことも必要
- ☞ 枯枝の適切な伐採や過去の処理部の詳細な調査・処置が必要

以上の説明・指導に基づき、今後、新潟県教育委員会など関係機関と協議をしながら適正な管理を進めていくことが話し合われました。